



2006年 7月11日

# 大和市民活動センターは 多くの人の出会いの場です

## 第10回ティーパーティー（7月1日・土曜日）

「高校生のボランティア活動」を開催しました。



### ～協働事業の公開検討会のおしらせ～

● 7月23日（日） 13:30～17:00

勤労福祉会館3階ホール

提案の調整状況全体につき、関係者が一同に会してコミュニケーションを図り相互認識、相互学習する機会を設けます。

市民にとって協働事業への調整と取り組み準備の全体的進行状況を知る機会です。

皆さんも“協働事業”プログラムにぜひ参加ください！

### ～今後の『ティーパーティー』のお知らせ～

大和市民活動センターで行われています毎月第1土曜日  
“ティーパーティー”（10:00～12:00無料）

● 8月5日（土）第11回  
何？「コミュニティー・ビジネス」って  
～“協働”での活動やビジネスを描いてみませんか～

● 9月2日（土）第12回  
市民活動や協働のきっかけは？

～「大和市民活動センター」も協働事業の1つです～

ページ2 もご覧ください

発行： 大和市民活動センター 〒242-0021 神奈川県大和市中央 1-5-1

Te l / Fa x : 046-260-2586 e-mail: [yamato@ar.wakwak.com](mailto:yamato@ar.wakwak.com)

URL: <http://park23.wakwak.com/~youkoso/>

# 特集： 高校生のボランティア 市民活動の輪を広げよう

7月1日（土）に開催しましたティーパーティー  
「高校生のボランティア活動」の様子をお伝えします。

「高校生ボランティア」をテーマとしたティーパーティー  
を行7月1日（土）、青少年センターの一室をお借りして  
行ないました。

今回のティーパーティーは、10回目という節目にあた  
ります。大和市民活動センターの役割の一つである「人と  
人とをつなぐ」場づくりを一步進め、若い人たちの力を発  
掘し、市民活動へつないでいこうという趣旨で企画しまし  
た。参加されたのは、23人の方々。高校生ボランティアを  
受け入れてくださる団体の方々と、高校生はこの仕組みが  
知れ渡っていないこともあって2人でしたが、活発な議論  
が繰り広げられました。

もっと忙し  
かった10年前、寝る間も  
惜しんでボランティア活動をして  
いたことを思い出しました。もう一度  
仲間に声かけして、活動再開する気持  
になったこと、参加して良か  
ったです

今日の  
ボランティア交流会  
は“はじめの一步”だと  
思います。高校生には  
多くの活動団体の情報を  
提供し、選択してもらい  
たいと思います。

市民活動  
の拠点として  
これからは沢山の  
情報を提供して下さい。  
全国からの情報発信  
が欲しいです

## <ティーパーティーとの関係は？>

今回の“高校生ボランティア活動”の集まりは、大和市民  
活動センターで毎月第1週の土曜日 10:00～12:  
00に行われている“気楽に市民活動を話し合う集い（無  
料）”ティーパーティーの一環です。

7月度のティーパーティー・テーマを「ボランティア・  
パスポートって何？」として高校生のボランティア活動に  
ついて取り上げました。

続く“ティーパーティー”をご紹介します。市民活動に  
関心をお持ちの方、ぶらり大和市民活動センターにお寄り下  
さい。

●8月5日（土）第11回ティーパーティー  
何？「コミュニティー・ビジネス」って  
～協働での活動やビジネスを描いてみませんか～

●9月2日（土）第12回ティーパーティー  
市民活動や協働のきっかけは？  
～「大和市民活動センター」も協働事業の1つです～

こんな印象的な言葉もありました。「ボランティアは  
キスをするのと同じよ！好きな人にわたしの感情を伝え  
る手段。はじめは勇気がいるけど、お互いがハッピーにな  
れることなので 特別なことではない。

県下の市民活動センターがその拠点（地域ボランティ  
アサポート）となって情報ネットワークに参加し、ボラン  
ティア活動の環境づくりをしていきます。

当日は高校生側、ボランティア受け入れ団体はじめ、登  
録団体に市民活動課、協働の拠点運営委員・事務局関係者  
など一同会した“顔合せ”となりました。これからも連携  
のとれたネットワークが広がって行くことを願っています。

## 参加者の声

色々なボランティア  
活動の話に広がり過ぎた。  
もっとテーマに沿った会話に  
しぼるべき

高校生の参加に  
あたり学校訪問など  
努力しているようですが  
出席したら何かがあるような  
お誘いをし、出席を促す  
盛り沢山なことがあれば  
良いのでは

将来、高校生同士  
でも気楽に寄り集まって  
ボランティア活動の話が活発に  
できるような市民活動センターを  
思い浮かべています。情報豊富  
な交流の場となって！

## ボランティア・パスポートとは

神奈川県教育庁高校教育課が、県内の公立高校に配付  
しているもの。学校内外で行った社会奉仕・ボランティ  
ア活動についての実績を記録することができるようにな  
っています。

## 高校生ボランティア～神奈川県の施策～

神奈川県では、2004年3月策定の神奈川県の総合  
計画「神奈川力構想・プロジェクト51」において、「未  
来を担う人づくり」に「高校生の社会奉仕・ボランティ  
ア活動等の推進」を位置づけました。これは、社会の構  
成員としての豊かな人間性を身につけることができるよ  
う、県立高校生の地域貢献活動・ボランティア活動への  
参加意欲を高める目的で設定したものです。卒業までに  
すべての生徒が地域貢献活動・ボランティア活動を体験  
することを目指すとしています。

今年（2006年）6月には、県生涯学習情報センタ  
ー内（かながわ県民センター5階）に「高校生ボランテ  
ィアセンター」が設置されました。ここでは、高校生ス  
タッフによる「高校生対象のボランティア活動の企画・  
実施」「ボランティア活動情報の発信」「活動する高校生  
相互の交流等」が行われることになっています。

## 高校生ボランティア受け入れ団体のご紹介

(センター登録団体：詳細は大和市民活動センターまで)

### ● 大和泉の森作業所

毎月1回(基本的に第4土曜日)フリーマーケットや模擬店、障害者が作った製品の販売やコンサートなどの「あおげらマーケット」というバザーをやっています。そこで利用者と一緒に製品を販売したり、利用者の方の介助等をおこなってくれるボランティアさんを募集。

### ● ボラーノの広場

機関紙作成機関紙の編集と原稿作成(現在130号)21年目になります。高校生の視点や感覚で紙面作りに協力してください。

### ● NPO法人 大和市腎友会

全体の事業(3事業あります)の見学・体験ができます。2~3人/1回まで受け入れ可能です。

### ● NPO法人 ワーカーズ・コレクティブ ケアびーくる

- ① 体験的に介護者の補助的役割りを担当していただきます。
- ② ときどき車いすやストレッチャー等を抱えるサービスがあります。

### ● パソコンコミュニケーションアシスト ピコピコ

パソコンボランティア(障害者・高齢者)パソコンでメールやインターネットができる方ならどなたでも可能です。

### ● かたづむりの会

日本語教室、こんなボランティアがあるという事を知って頂き、将来の方向の一つとしてのヒントにでもなれば・と思います。

### ● NPO法人 かながわ環境教育研究会

まちづくりに関することなど。詳しくはご連絡ねがいます。

### ● タヤけ小焼け合唱団

施設の慰問などのイベントを常時行っているので、タイミングが合えば練習段階から参加していただいても大丈夫です。ピアノ伴奏のできる方も募集しています。

### ● NPO法人 地域家族しんちゃんハウス

平日の学校帰りに小学生と外遊びなどをしてくださる方。絵本の読み聞かせ・オセロや将棋の相手・カード遊び・ごっこ遊び・あやとり・こまなど自分のできることをしてくだされば大丈夫です。

### ● リーフパイ

子ども達のお兄さん・お姉さんとして一緒に遊んでくださる方。日時：毎月第2土曜日 10:00~13:00 場所：つるま自然の森

### ● てだのふあ

イベントの企画やこどもの相手などをしてください。5~10人まで受け入れ可能です。

### ● NPO法人 大和子どもミニデイサービス ワーカーズ・コレクティブもこもこ

子どもとたくさんふれあってほしい。具体的な内容・日時・期間等は特になし。要望に個別に対応

### ● 国際文化交流協会

- ① 市内の中・高校生の肥満度の簡単な調査
- ② 献血、エイズ、麻薬等に対する啓発活動にご協力頂ける方。

### ● 引地川水とみどりの会

小学校4年生以上であれば、市内外問わず参加できます  
内容：引地川の川のごみひろい、草刈り、周辺道路の清掃

### ● 「もったいない」から温暖化を考える会

- ◎ 温暖化に関することを話せる場所を一緒に探してください。
- ◎ 集まりの時のお手伝い、子どもたちの相手をしてください。

### ● やまとケナフの会

- ◎ イベントの手伝い ◎ケナフ畑の草取り…7月と8月予定
- ◎ ケナフの刈取りとケナフ祭り…11月23日(祭日)
- ◎ ロハス推進事業 講習会の手伝い(会場係など)…10月予定

### ● NPO法人 WE21 ジャパン大和

リサイクルショップの運営です。  
内容：接客・提供品の根付け・レイアウト・店内展示作成

## 高校生ボランティア・・ 市内高等学校を訪問して

大和市内での高校生のボランティア活動の実態および高等学校でのボランティア育成方針を学ぶと同時に、7月1日(土)センター主催の「高校生ボランティア」をテーマのティーパーティーに高校生の参加をお願いするために6月6日(火)、7日(水)に3人の運営委員と事務局スタッフが四校の県立高校と二校の私立高校を訪問しました。

そして、関連ポスターやチラシを紹介しながら、教頭やボランティア活動担当の教諭と面会しました。

時間にも制約があって現状把握にも満足するまでにはいきませんが、次のことを学んだり感じました。

- ① 学校によって高校生のボランティア活動に対する認識と実績に差がある。
- ② 直接関与しないで生徒の自発性を持たせる県立と独自の学校の理念・使命から学校としてバックアップしている私立には取り組みにも違いがある。
- ③ 学校からの指示でなく、独自にボランティア活動を私生活の一環として行っている生徒もいる。
- ④ 楽器、スポーツ等の特技を持つ生徒のグループまたは個人は市民祭り、産業フェア、各種イベントに参加している。

- ④ 楽器、スポーツ等の特技を持つ生徒のグループまたは個人は市民祭り、産業フェア、各種イベントに参加している。
- ⑤ ボランティア活動に関して教育分野を携わる県と高校側との間に意思の疎通がないようだ。
- ⑥ 高校生ボランティア活動はそれぞれ事情もあるようで、あまり言葉そのものも浸透していない。
- ⑦ 福祉活動を対象にした高校生ボランティアは在校生の内、ごくわずかである。
- ⑧ ボランティア・パスポートは一校を除いて全く活用されていない。
- ⑨ 一校は既に長年市民活動団体からボランティア活動として助成金をもらっている。生徒への交通費、雑費に運用できて感謝している。

以上から、市民活動センターとしては今後、市内高校とボランティア受け入れ登録団体との情報ネットワークを推進し、一過性の接触でなく、コツコツと担当の先生方との交流を深め、登録団体との交流の場を提供して行く必要があると強く感じました。またボランティア活動を望んでいる生徒さんに何らかのキッカケを提供していくべきです。投網的成果を期待するのではなく、一本釣りをじっくりと進めていくことが肝要と思います。

協働の拠点運営委員 交流部会長 吉田正美

## 大和市ボランティアセンターとの 交流がはじまりました！ ＜ボランティアセンターとの研修会に参加して＞

6月23日(金) ボランティアセンター振興課主任 江原純一さんをお招きして合同研修会を行いました。

私自身平成17年3月までボランティアセンターにおり、さまざまなボランティア情報提供・相談援助・活動援助など日々の業務や福祉事業のあり方などを学んできました。5月からは新たな活動の場市民活動センターに来ております。

活動内容は異なっておりますが、地域住民の方々がいかにしたら快適な日常生活を過ごすことが出来るのかとの思いは同じだと感じました。

いろいろな人との出会いの中で、その人の思いをどのように受け止め共感できるのか、絶えず人々の話を傾聴しようと思っております。そしてボランティアセンターとの連携を深め、社会資源(人材・場所・技術・知恵)の情報交換を進める中でさらに新しい市民活動が生まれる事を願っております。

大和市民活動センター事務局スタッフ 桜井貞代

# 2006年度 大和市協働事業提案

の取り組みが進んでいます。

2006年6月11日(日)

## 第4回協働事業提案公開プレゼンテーション

計14事業が行われました。

(新規提案4事業、継続提案5事業、行政提案5事業)

今回の協働事業提案の特徴は、事業3年目の協働事業者が継続して行うためには再提案する時期となっています。事業者と担当課との協働の2年間を総括し新しい公共への成果を明らかにしていただきたいものです。

またもうひとつの特徴は行政提案ごとに行政提案支援チームを設け、担当課と協働推進委員とがよりよい協働事業となるための協議・検討を重ねました。この取り組みを通じて新しい公共の理念が提案に反映されることを願っています。

\*「新しい公共」とは、行政だけに公共をゆだねるのではなく、市民、市民団体、事業者、行政がみんなで知恵や力を出し合いながら地域社会の現場から公共の課題を発見し、共有し解決していく、という考え方です。

協働の拠点運営委員会副会長 関根孝子

2006年7月2日(日)

## 平成18年度市民活動推進補助金の公開選考会

が行われました。

平成18年度の市民活動推進補助金に申請された団体は4団体。どちらも、すでに活動をされている団体を対象とした「はぐくみ」への申請です。選考委員による選考の結果、いずれも補助対象となりました。今後、協働事業の芽となるようみんなで見守っていくこととなります。

# ～大和市の協働～

## ～協働事業提案の相談会～

### 大和市民活動センター

大和市の協働事業も3年目となり、徐々に形が整ってきたように感じます。

今年度の協働事業の募集に先立ち、4月23日(日)午前及び4月27日(木)午後の2日間にわたって当センターで提案のための相談会を実施しました。

合計5件の相談がもたらされましたが、そのうちの1件に立ち会う機会があり、提案者の意向をつぶさに伺うことが出来ました。

相談の案件は、「障害を抱える子どもの総合的な相談を受ける組織づくり」が主たる目的でした。現状では、子どもの状態を総合的に判断して、本人にとって最良の選択をアドバイスできるような組織がないことが問題だとのことでした。

提案者のご自分で日常接している教育現場での子ども達の状況から判断されての、やむにやまれぬ気持ちから出てきた発想を形にされたものと思われます。

これとは別に、日常的にも色々と相談に類するお話が来館者からありますが、協働事業への提案となると、提案者の心構えや、諸々の準備等かなりの努力を要することになるようです。

私たち相談を受ける立場のスタッフは、相談に訪れる人の抱える問題の真意は何か、何を期待しているのか、などをよく見極めて、適切なアドバイスができることが大切だと改めて感じました。大和市民活動センター事務局長 間瀬富隆

## 市民活動イベント2006 -11月11・12日(土・日)-において 「盛り上げ隊」を募集!

●● キックオフ⇒ 7月22日(土) 14:00~●●

集合 大和市民活動センター会議室

大和市民活動センターでは“やまと産業フェア”時にあわせて出店はじめ色々な催しを企画します。

### ●市民活動団体の活動を盛り上げたい

#### ●支援する市民活動センターを盛り上げたい

#### ●イベント運営で活動団体の連携を盛り上げたい

大和市民活動センターで行なうイベントに「盛り上げ隊」チームとして参加しませんか!

会議室、フリースペース、駐車場などを皆さんのアイデアで有効活用してください。

\* 「盛り上げ隊」メンバー参加を希望される方で、まだ市民活動センターに登録されていない方は是非この機会にご登録ください。  
イベント世話役 小宮山 利恵子

7/2(日)の市民活動推進補助金の選考会に「めばえ」の申請がなかったのは、ちょっと残念。「めばえ」を促していくことも大和市民活動センターの大事な役目。「センター」にとって太陽、水、空気になるものは? 小杉皓男

ティーパーティーも10回目、場のアピールから活動のアピールに。センターの有効利用について、活動団体とたくさん語れる場をつくりたいと思います。チャンス到来! 11月のイベントでは、センター通いも楽しくなりそう・・・と思う。小宮山利恵子

梅雨の今月は「雨が降ったらお休み」を実践してしまい、少し仕事も滞ってしまいました。皆様迷惑をかけてしまったので、次号では頑張ります!

桑原裕之

一年たっても原稿を書くのが苦手な広報部員であったふたしています。別件で手を上げたのにとまだ根に持っている旧年です。 関根孝子

ティーパーティーも10回目を迎え、一つの節目となったような気がします。当初は手探りでしたが、だいぶ手馴れてきました。次は、さらにワンステップ上を目指して。新しい芽を共に育てていきましょう。 広報部会長 中島双美

高校生ボランティア受入れについてのアンケートにご協力頂いた皆さま、ありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。 中山みゆき

大和市での市民と行政との協働事業が定着してきたようですが、県内の他の自治体でも協働へ向けた動きが出てきたようです。多様な事例が実現することを願っています。 間瀬富隆

皆さんからのイラスト、漫画、カットを募集しています。広報誌やチラシに使いたいと思います。仲間で作った今までのイラスト集は事務局にありますので活用ください。 望月則男

熱血編集後記